

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）
2023年 第46週（11月13日～11月19日）

今週のコメント

～A群溶血性レンサ球菌咽頭炎～ 咳エチケット、手洗いが重要

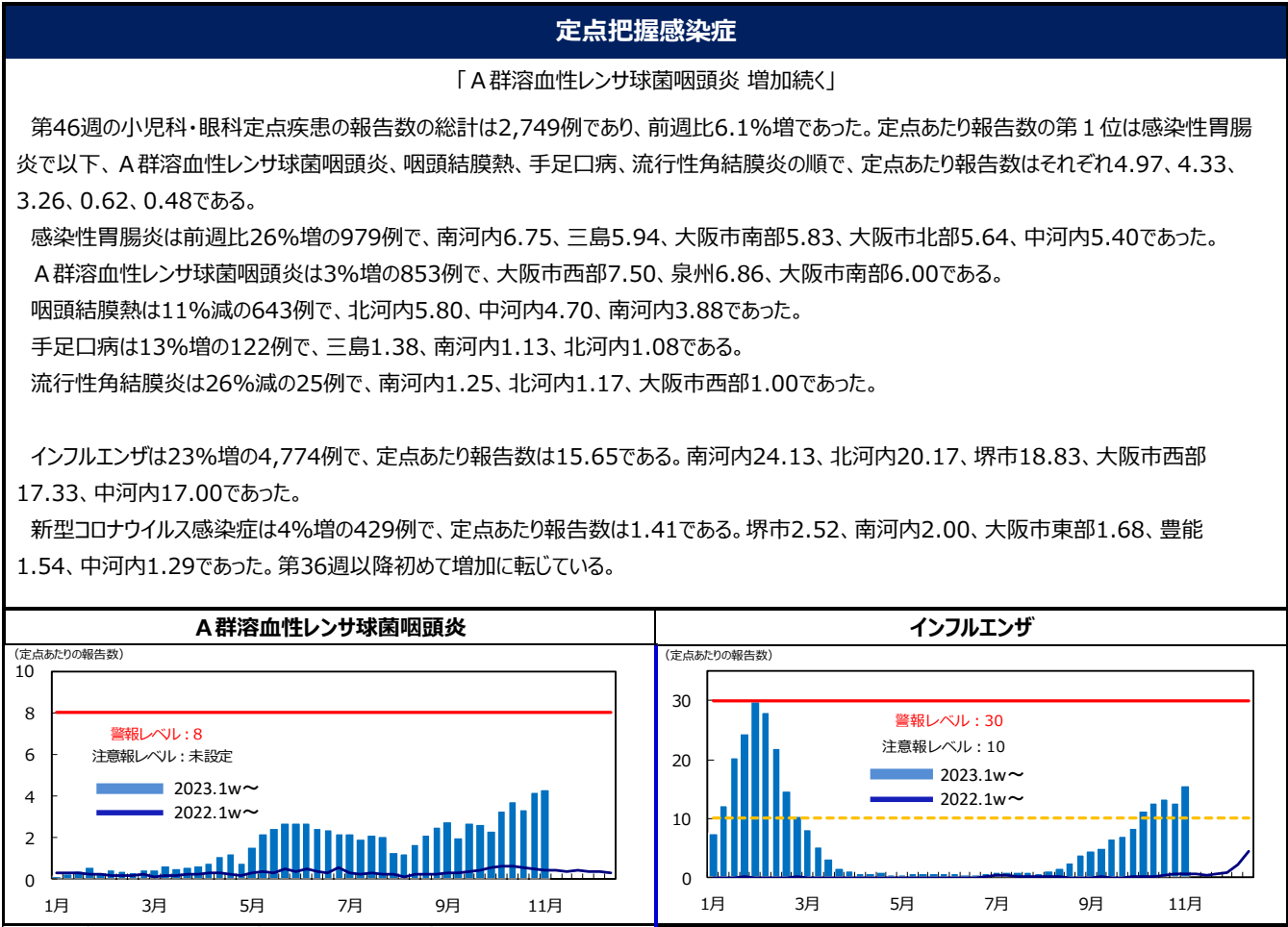


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第46週11月13日～11月19日）

第46週 の順位	第45週 の順位	感染症	2023年 第46週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2022年 第46週の 定点あたり 報告数	2023年第46週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	2	感染性胃腸炎	4.97	26%増	2.91	1歳_14%
2	1	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.33	3%増	0.42	6歳_16%
3	3	咽頭結膜熱	3.26	11%減	0.08	3歳_20%
4	5	手足口病	0.62	13%増	0.96	1歳_45%
5	4	流行性角結膜炎	0.48	26%減	0.10	20歳以上_76%
参考		インフルエンザ （インフルエンザ定点報告疾患）	15.65	23%増	0.51	10-14歳_24%
参考		新型コロナウイルス感染症 （COVID-19定点報告疾患）	1.41	4%増	-	10-19歳_12%

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、定点種別が異なるため、参考として記載しています。
[新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降\(大阪府\)』の情報をご覧ください。](#)
[新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症\(大阪府感染症情報センター\)』の情報をご覧ください。](#)
突発性発疹については、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。
2023/24年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

第46週のコメント

～日本脳炎～ 2023年は第45週までに全国で5例報告されている

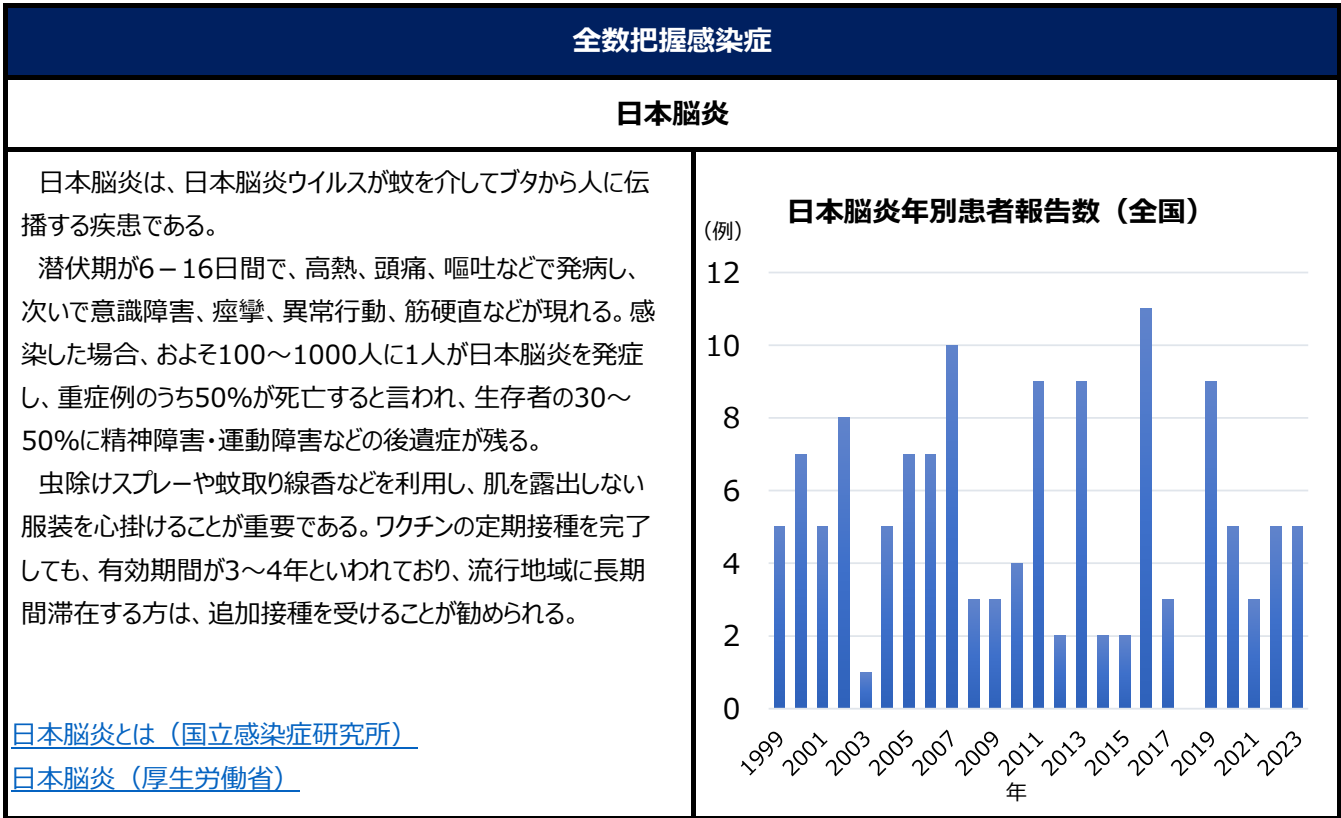


表2. 大阪府全数報告数（2023年 第46週11月13日～11月19日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告 数	豊 能	三 島	北 河 内	中 河 内	南 河 内	堺 市	泉 州	大 阪 市	府 内 累 積 報 告 数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4			1					3	195
4 類感染症	デング熱	1								1	16
	日本脳炎	1								1	1
	マラリア	1								1	4
	レジオネラ症（肺炎型）	3	1							2	124
5 類感染症	アメーバ赤痢	2			2						45
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	5		1	2	1				1	155
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2				1				1	45
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	2			1		1	1		135
	梅毒	15				2	1		3	9	1,759
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					1				14
	百日咳	1								1	40
結核 (2023年9月分)	結核 新登録患者数：73名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 22名) (府内累積報告数 822名、内 肺・喀痰塗抹陽性 283名)										

(2023年11月21日 集計分)